

CUSTOM SPECIFICATION

ベース車両◎2014FXSB		
主な変更点	メーカー	価格
Rフェンダーキット	レインボー	—
Rフェンダーマウント	レインボー	—
テールライト	レインボー	—
メーターダッシュ	レインボー	—
ハンドルバー	H-D	—
ライザー	H-D	—
ウインカー	H-D	—
ウインカーマウント	H-D	—
*車両価格		(ブラック)279万円 (シルバー)283万円 (キャンディ)286万円



ハーレーダビッドソンレインボー

029-822-6666 <http://www.rainbow-mc.jp>

Text&Photo モリヤン

人気のブレイクアウトを違う視線で

2014FXSB

ブレイクアウト



ソフテイルには大きく分けてクラシカルイメージのFL系とチョップバーライクなFX系が存在する。どちらかというとベーシックでモデルライフの長いFL系に比べると、FX系はデザインに自由度が高く、これまでも様々なモデルがラインナップされてきた。その最初のモデルがソフテイルカスタムで、現在はブレイクアウトといえることができるだろう。後輪に240サイズのラジアルタイヤを装着するブレイクアウトは2013年に登場して現在も人気のあるモデルである。ノーマルでもとてもカスタム感の高いモデルだが、ハーレーダビッドソンレインボーは、外装を少し変更させることで、今やラインナップには存在しなくなったソフテイルカスタムを、さらにスーパーストックアップモディファイさせたようなモデルとして製作してしまった。

タンクの上にメーターダッシュを装備し、スピードメーターを移設。往年のソフカスに似たシルエットが完成した。当時のソフカスオーナーは、ベーシックなタイヤサイズをアップさせるのに、多大なコストをかけていた。しかしそんなシルエットに憧れるライダーは数多く、ソフカスをモディファイする方法の一つとして定着していたものである。つまり、ここに紹介するブレイクアウトのカスタムは、完全に逆転の発想といえることでもあるだろう。ハードはそのまま手をつけず、リアフェンダーやハンドルバー、そしてガソリンタンクのシルエットを変更することで、当時多くのハーレー乗りが憧れた、モディファイドソフテイルカスタムとなっているのである。

- ①ウインカーはハンドルバーから移設。クロムカラーに変更されている。
- ②ハンドルバーは、フルバックライザーにクロムのドラッグバーを装着する。ソフテイルカスタムのシルエットなのだ。
- ③エンジンははじめとする基本的な機能パーツはすべてストックのままである。
- ④ガソリンタンクの上にメーターダッシュを装備し、スピードメーターを移設。まるでハーレーオリジナルのような仕上がりである。
- ⑤テールランプはレインボーのオリジナル。フェンダー内に埋め込む。フェンダーストラットはソフテイルカスタム用に変更する。
- ⑥エンジンには手を付けず、オーナーのセンスでカスタムできる配慮とする。
- ⑦リアフェンダーはFRPで製作。内側にリブを持つ鉄製と同じ形状で、裏から触れても樹脂製のイメージはまったく仕上がり。
- ⑧⑨ホフフェンダーと呼ばれる形状がソフテイルカスタムのシルエットを強調する。

BASE MODEL

2014FXSB
ブレイクアウト

